

Toki

めくもりのある暮らしを 広報とき

2018
2.1
Vol.1663



主な内容

- 02 特集 ガイド付き窯元めぐり
- 06 消防功労者表彰
- 07 消防団員の確保に協力ください
- 08 駅前広場のトイレを新設します
- 09 織部の日記念事業

1月7日(日)
消防出初式一斉放水
(土岐川河川敷)

特集

ガイド付き

窯元めぐり



土岐市といえば、美濃焼。
多くの皆さんがこのイメージをお持ちだと思います。でも、実際に窯元の職人が、一からやきものを作り上げる姿を見たことがある方はどれくらいいるでしょうか。

この“ガイド付き窯元めぐり”では、あなたが知らなかった発見にきっと出会えるはず。やきものこと、そして土岐市のことをもっと好きになってもらいたい、そんな思いが込められた新企画です。

申・問 土岐たび案内所 (☎051123)

ガイド付き窯元めぐりと
は、土岐市観光協会が
実施する有料の窯元見学ツア
ーです。
同会の会員である「土岐市
観光ガイドの会」と「だち窯
やネット」の協力を得て、平
成29年11月より本格的に実施
しています。
ツアーでは、観光ガイドが
皆さんを先導し、複数の窯元
へと案内します。窯元へ到着
すると、職人さんたちが温か
くお出迎え。工房の中では、
製作にかける熱意や工夫を聞
くことができたり、ギヤラリ
ーでは、気に入った作品を購
入したりすることもできます。
観光ガイドが道案内をして
くれるため、初めて土岐市を
訪れる方や、やきものの知識
がない方でも安心して参加で
きるツアーです。やきものに
興味がある方はもちろん、製
造工程に関心がある方にお
薦めです。
観光客向けの見学ツアーで
すが、市内在住の方の申し込
みも大歓迎です。やきもの生
産日本一を誇る土岐市。その
土岐市ならではの見学ツア
ーを、あなたもぜひ体験してみ
ませんか。



土岐市ファンを増やしたい

以前から窯元見学の需要はあり、このツアーのことを聞いたときは、地域ならではの企画で面白いと思いました。

皆さんには手作りの味わいや、職人の技の思いを上手く伝えたいですね。質問や要望に十分に答えられるか多少の不安もありますが。(笑) お客様さまから「学ばず」という気持ちを常に大切にしたいです。

窯や煙突、技術や慣習など時代の中で失われていくものがありますが、経済的な効率を求めただけでなく、地域の文化や歴史も大切にしたいと思っています。このツアーを通じて、「土岐市ファン」になってももらえたらうれしいですね。



profile

土岐市観光ガイドの会 会長
山内 博文さん

大手旅行会社にて全国各地で勤務。定年後、ふるさとをもっと知りたいと志願し観光ガイドの会へ入会。平成25年に同会の会長に就任。「皆さんとの出会いや活動が楽しい」と笑顔を見せる。



ガイドの会のメンバーは現在18人。市内の各イベント会場での観光案内のほか、史跡めぐりや街道ウォークの同行ガイド、陶磁器の歴史やふるさと学習の出席講座など、活躍の場は多数。土岐市の魅力を余すところなく伝えます。

観光ガイド



窯元

この地域ほど、窯元それぞれの個性や特色があるところは、全国ほかにないでしょう。ぜひ窯元まで足を運んでいただき、そこでしか手に入れることができないお気に入りの一品を見つけてほしいです。それこそがこのツアーの一番の醍醐味だと思います。

ここ土岐市には、先人より受け継いだ世界に誇れる美濃焼と歴史、文化があります。試行錯誤は絶えませんが、それを窯元なりにどんどん発信していきたいですね。

やきものを通じてそれぞれの町が一体となり、訪れる方を「おもてなし」の心で迎えられるらと思っています。

藤山窯の代名詞とも言える“しのぎ”の技法。手作業で、精密な直線が等間隔に刻まれます。「これまでに作ってきた器の数? …数え切れないなあ」と加藤さん。確かな経験に裏打ちされた職人の技が光ります。



窯元の個性を感じて



profile

だち窯やネット代表 (藤山窯・代表)
加藤 賢治さん

地場産業の衰退に危機感を覚え、地域活性化のために駄知町の窯元10社で「だち窯やネット」を組織。平成24年より同代表を務める。「お客様の満足が第一」と精力的に活動中。

井敏也さんが窯元めぐりを体験！

昨年11月下旬、土岐市観光大使である俳優の酒井敏也さんが駄知町を訪れました。

酒井さんは、昭和34年同町の生まれ。実家が窯業を営んでいたことなどもあり、美濃焼との縁も深い方です。今回はそんな酒井さんに、ガイド付き窯元めぐりを体験していただきました。

まずは集合場所の南公民館で、観光ガイドの山内さんとご対面。あいさつを交わし、ここから窯元めぐりのスタートです。

和やかに会話を楽しみながら細い路地を進むと、5分程で本日最初の窯元、藤山窯に到着しました。町の南部に位置する、白い器を得意とする窯元です。

早速、案内された工房では、前のページでも紹介した、加藤さんによる「しのぎ」の技が披露されました。酒井さんは、間近で見る職人の手付きを、息を呑むような表情でじつと見詰めていました。この窯元めぐりでしかなかなかできない貴重な体験に、満足そうなお様子でした。

次に向かったのは丹山窯。藤山窯から歩いてすぐの窯元です。

この窯の特徴は手書きで絵付けされたカラフルな器です。

この窯の特徴は手書きで絵付けされたカラフルな器です。



各窯元へ向かう途中では、駄知の街並みに趣を感じながら、ゆったりと流れる時間を楽しめます。

真剣なまなざしで一点を見詰める酒井さん



南楽窯の窯場内。大小さまざまなサイズのすり鉢が製造されています。

す。また、開放的な空間を生かしたギャラリイも人気です（2ページ写真）。
そしてこの日最後に訪れたのは南楽窯。すり鉢生産量日本一を誇るこちらの窯元では、すり鉢のくし目を付ける作業が見学できます。併設の「すり鉢ち館」も大変有名です。
窯元めぐりでは、普段の陶器まつりなどでは開放されていない窯場内まで入ることも可能なため、思わず発見に出会えることもしばしば。酒井さんも、興味深げに見学されていました。

“貴重”な体験ができる場所

全国的に見ても珍しい取り組みだと思います。自分がこの駄知町で過ごした頃と比べると、町や地場産業の活気が無くなってきていると感じますが、窯元の中に入るとまだまだたくさんの職人さんたちが働いてみえることに驚かされます。

窯元や職人さんそれぞれの個性を感じるし、そこにこのツアーの良さがあると思いました。窯元の皆さんがウエルカムな姿勢で出迎えてくださり、この地域ならではの貴重な体験ができる場所だと思います。

少し物言え、竹皮羊羹でも食べて休憩しながらめぐるともっと楽しくなるんじゃないかなと思います。(笑)

皆さん、地元こんな素晴らしい観光資源があるんですよ。ぜひお友達を誘って足を運んでみてください。私は東京でどんどんPRしていきますね。

土岐市観光大使 酒井 敏也さん(駄知町出身)



なん らく
南 楽 窯



すり鉢生産日本一のシェアを誇ります。併設する「すりばち館」では、土岐市の窯業の歴史を知ることできます。

せい ざん
清 山 窯



志野・織部・黄瀬戸釉の食器や花瓶などを焼いています。「駄知印判館」では、明治～昭和の印判の器を展示しています。

たつき
樹 窯



作家一人の工房ですが、織部を中心に独創的な現代陶芸作品、茶道具、食器の他モニュメントも製作しています。

窯元 紹介

窯元めぐりで訪れる事のできる駄知町の7つの窯元を紹介します。

たん ざん
丹 山 窯



手描きの絵付けにこだわりを持つ窯元です。窯元めぐりの窯元が加盟している「だち窯やネット」の事務局はこちらです。

かい ざん
快 山 窯



白磁と青白磁の人間国宝に指定された故塚本快示さんの遺志を継いだ当主が、格調高い器を製作しています。

とう ざん
藤 山 窯



白い器を得意とする窯元です。“しのぎ”の技法しほで丁寧に彫られる縞模様が特徴の器を製作しています。

そう ざん
宗 山 窯



手仕事ならではの温もりある器が特徴です。現在は陶器に天然素材である漆を塗る“漆陶”を中心に製作しています。

申し込みから当日まで

参加費
一人1,000円

① ☎ 551123 (土岐たび案内所) へ電話

希望する日時、人数、交通手段などを伝えます。

② 観光ガイドから電話

日程や集合場所などを確認し、予約完了です。

③ 当日、指定された場所へ

集合場所で観光ガイドと顔合わせ。

参加費(一人1,000円)を支払って、いよいよ窯元めぐりのスタートです。当日は動きやすい

服装で参加ください。

テレビ番組で紹介されます



ガイド付き窯元めぐりの様子が岐阜放送で紹介されます。紙面では伝えきれなかった魅力を余すところなくお伝えします。ぜひご覧ください！



岐阜放送 「あなたの街から」
2月15日(木) 午後6時～6時15分

平成30年消防出初式 消防功労者表彰

1月7日(日)に行われた消防出初式の式典で、消防活動に尽力された次の方々が表彰されました。(敬称略)

問 消防本部 (☎00041)



県知事表彰

- ▽永年勤続功労章
加藤隆司
- ▽勤続功労章
吉村勝 川内博統
- ▽功労章
小島聡司 田中貴博 梅村和彦
鈴木美樹 宮島良治 鈴木宏則
若尾宗洋 安藤美幸 加藤多津子
石井輝将 北山浩樹 戸松慶輔
- ▽消防団員優秀家族賞
可知井誉・由美

市長表彰

- ▽功績章
安藤誠志 深萱寿勝 曾村政司
中嶋快三 井波昭善 林大輔
古林亮平 安藤伸二 伊藤雄一
瀧澤勇樹 小島聡司 赤根将仁
林寛章 長江正敏 長江洋二
長江敏充 山内仁志 生駒忠嗣
加藤祐子 鈴木美樹
- ▽功績章
岸上倫三 井波昭善 秋田祐司
林裕人 赤根将仁 長江正敏
岡島丈久 米田賢秀 吉川努
中島裕善 加藤昌宏 安藤恭平
佐分利豊 中垣英士 鈴木忠幸
戸松慶輔
- ▽勤労章20年
奥村幸一
- ▽勤労章15年
楓康典 中村伸司 可知井誉
梅村和彦 鈴木忠幸

岐阜県消防協会長表彰

▽感謝状
土岐市消防友の会の会員として、長年にわたり消防団支援に尽力された功績

市消防団長表彰

- ▽表彰章
奥谷広之 杉山加純 松原健太
中居祐紀 高井康雄 土屋晴彦
熊谷知治 林秀和 佐橋摩衣子
加藤将史 小宮奨史 水野泰英
林勇氣 早坂茂 早坂享
井本由然 水野ひろみ 戸松聡
- ▽勤続章
吉村勝 岸上倫三 井波昭善
肥田尚範 林裕人 中野勇
中島敏 安藤寛朗 林宗徳
小島丈司 後藤慎一 安藤恭平
村橋一彰 伊藤隆広 酒井将宏
堀倫久 加藤彰範 長谷川寛明
加藤祐己 稲垣潤 片岡真梨奈
石井由美恵
- ▽精勤章
加藤高義 加藤源造 田中美紀
小原敬典 岡島良介 稲垣志保
大島祐貴 林勇氣 土井武史
清水省作 梶田由加

事業者の皆さんへ

消防団員の確保に協力ください

現在、市では消防団員が不足しています。これは、地震や風水害など大規模な災害が発生したとき、救助の手が市内に行き渡らないという事です。消防団員の助けが必要となる災害はいずれやって来ます。地域に貢献する消防団員を一人でも多く確保するため、ご協力をお願いします。



消防団協力事業所表示制度

消防団協力事業所表示制度とは、事業所の消防団活動への協力が、社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通じて地域防災体制がより一層充実されることを目的とした制度です。市では消防団活動に協力している事業所を「消防団協力事業所」として認定します。認定された事業所は、「消防団協力事業所表示証」が交付され、社会的に貢献している事業所としてホームページなどで広く公表することも可能です。認定の申請を随時受け付けていますので、ぜひ活用ください。



消防団協力事業所表示証

表示制度認定基準

次の3つの要件のうち、1つでも該当がある場合、表示証の交付を受けることができます。

- ▷従業員の中に消防団員が1人以上いること
- ▷災害時などに事業所の資機材を消防団に提供するなどの協力をしていること
- ▷地域の消防防災体制の充実・強化に貢献していると特に認められること



事業税の優遇措置

県では消防団協力事業所を対象に、事業税の優遇措置を実施しています。これは、全国的に減少している消防団員の確保を目的として、事業税の減税を行うという制度で平成28年度から実施されています。減税の要件の1つに、「土岐市消防団協力事業所表示制度」の認定を受けていることが必要です。

認定要件など詳しくは県ホームページをご覧ください。



消防団員募集中!

対象 18歳以上で、市内在住・在勤・在学の方

※入団を希望する方は、地域の消防団または市内の消防署に問い合わせください。



問 消防本部 (☎0041)

犯罪被害遺児・交通遺児 激励金支給事業

県では、毎年5月5日の「こどもの日」に合わせて、激励金を贈っています。該当する方は連絡ください。

対象 次の全てを満たす方

- ▷①犯罪被害または②交通事故により、それまで生計を共にしていた父または母（すでに父母がなかった場合はそれに代わる方）を亡くした県内に居住する方
- ▷義務教育終了までの方および高等学校在学中（高等専門学校3年修了までの方、特別支援学校の高等部在学中の方を含む）で満20歳未満の方

※遺児となった後、養子縁組した方、もしくは父または母が再婚し生計を共にすることとなった方は除きます。
※①については、国の犯罪被害給付制度で遺族給付金の支給裁定がされていることが必要です。

激励金の額（1人あたり）

- ▷乳幼児・小学生＝15,000円
- ▷中学生＝20,000円
- ▷高校生など＝25,000円

※申請時から毎年支給。基準日は5月5日です。

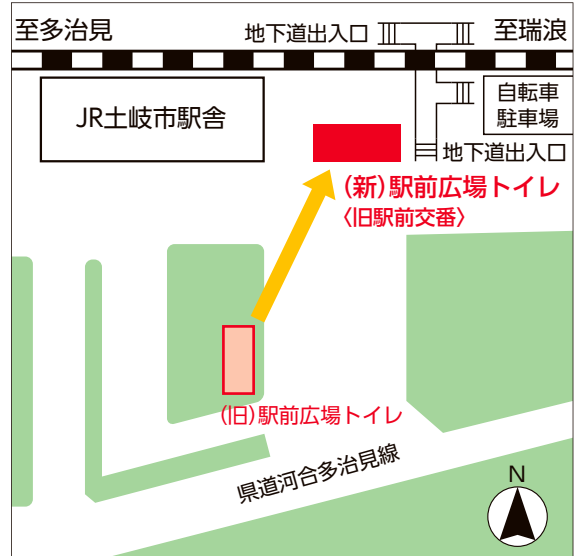
申込期限 3月6日(火)

- 申・問** 犯罪被害遺児激励金支給事業
…まちづくり推進課（内線186）
交通遺児激励金支給事業
…環境課（内線254）

駅前広場のトイレが 新しくなります

駅前広場整備事業の一環として、旧駅前交番があった場所（下図）に駅前広場トイレを新たに整備しました。待合スペースも併設しており2月5日(月)から利用できます。※現在の駅前広場トイレは取り壊します。

引き続き駅前広場整備のため、ご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。



問 都市計画課（内線310）



不妊治療に掛かる費用を助成します

不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、保険適用外となる特定不妊治療（体外受精や顕微授精）と一般不妊治療（人工授精）に掛かる費用の一部を助成します。

■特定不妊治療

対象 次の全てに該当する方

- ▷岐阜県特定不妊治療費助成事業の申請をし、承認決定通知を受けた方
- ▷夫または妻のどちらかまたは両方が、治療の期間および申請日のいずれにおいても市内に住所を有する方

助成額

1回の治療につき、最大5万円（治療法によっては最大2万5千円）

申請期限 承認決定通知の日から3カ月後の月末
※例えば、決定通知日が平成29年11月5日の場合は、2月28日まで

■一般不妊治療

助成対象 平成29年3月～平成30年2月までの治療費

対象 次の全てに該当する方

- ▷夫または妻のどちらかまたは両方が、治療の期間および申請日のいずれにおいても市内に住所を有する方
- ▷夫婦の前年の所得（所得控除後）の合計額が730万円未満である方

助成額 1年度につき、最大5万円

申請期限 3月30日(金)

申請方法など詳細については
問い合わせまたは、市ホームページをご覧ください。



問 保健センター（☎52010）

第30回 織部の日 記念事業

暮雪庵茶会



伝統ある茶室「暮雪庵」でお茶を楽しみませんか。
 日時 3月3日(土)・4日(日)
 午前10時～午後3時
 場所 織部の里公園・暮雪庵

四方仏蹲踞展示



利休が愛用した四方仏蹲踞と由来を示す添え状を展示します。
 日時 3月3日(土)・4日(日)
 午前10時～午後4時
 場所 織部の里公園・創陶園

第11回現代茶陶展

やきものの新たな発展を求めて開催される展覧会。未来へつながる創造性豊かな作品を一堂に展示します。



日時 4月28日(土)～5月6日(日)
 午前10時～午後5時
 場所 セラトピア土岐・小ホール

市では、織部焼が史実に登場した2月28日を「織部の日」と制定し、さまざまな記念事業を行っています。美濃陶芸発祥の地・美濃陶芸の聖地ともいえる「国指定史跡元屋敷陶器窯跡」を中心とする織部の里公園などで、美濃焼の歴史や陶芸を体感してください。



問 文化振興事業団 (☎5711)

土岐市の古窯 — 御殿窯 —

妻木町に所在する御殿窯の出土品から製品の種類や特徴を紹介します。

日時 2月23日(金)～5月27日(日)
 午前10時～午後4時30分
 場所 美濃陶磁歴史館



元屋敷陶器窯跡出土品展

平成25年に国の重要文化財に指定された元屋敷陶器窯跡出土品の中から、黄瀬戸や志野、織部などの桃山陶の優品を展示します。



日時 2月23日(金)～5月27日(日)
 午前10時～午後4時30分
 場所 美濃陶磁歴史館

元屋敷陶器窯跡

「土岐のミライを話し合う車座大会議(仮)」あため

みんなで土岐を考える大交流会

ときどきトークン!

let's enjoy talking!

2018年 2月25日(日) 13:30-16:00 (13:00開場)

参加無料



(写真は前回の様子です)

会場

セラトピア土岐 小ホール
 (土岐市土岐津町高山4)

P 駐車場あり

持ち物

土岐市の未来につながる話題

PRしたい活動の資料や
 チラシもご自由にお持ちください!

託児あり

託児は可能な人数に限りがあります。
 事前にお問合せください。

こんなことします!

- 色々な人と会おう! 気軽に話し合おう! 大! 大交流会!
- こんなことが進んでいます! 「土岐くらしのラボ」活動発表会
- 活動を伝えたい方、ぜひ! 地域の活動プレゼンテーションタイム!

お申込み

電話・メールいずれかの方法で「①名前②住所③電話番号」をご連絡ください。

申込期限: 2018年2月20日(火)

土岐市役所 まちづくり推進課 (平日: 8:30-17:15) TEL 0572-54-1111 (内線 186, 190) Mail machisui@city.toki.lg.jp

※詳しい内容は土岐市役所ホームページでもご覧いただけます



情報ひろば

募集

高校生のための 合同企業説明会の参加企業

市内の高校3年生を対象に、地元企業の魅力や優れた技術、製品などを多く知ってもらい就職につなげるための説明会を開催します。自社をPRする絶好の機会です。

日時 5月11日(金)午前10時～午後4時

場所 セラトピア土岐

対象 市内に本社・事業所がある企業

定員 20社程度

参加費 2万円(商工会議所会員は2千円)

申込期限 2月20日(火)

申・問 土岐商工会議所(☎541131)

ご案内

消防設備士試験

期日 3月18日(日)

時間 ▽甲種第1・2・3・5類、乙種第1・2・3・5・6類

▽右以外は午後1時30分～

場所 岐阜経済大学(大垣市北方町)

申込方法 消防本部または南消防署にある申込書で、2月7日(水)～16日(金)消印有効に消防試験研究センターへ郵送で申し込みください。

同センターのホームページからも申込可能です。

問 消防本部(☎530123) または南消防署(☎530119)

すまいるママ ワークショップ

フェルトや布を使い、暖かくかわいらしい作風が持ち味の絵本作家*すまいるママ*さんによる「フェルトの動物指人形のワークショップ」や、

お絵かきライブ、原画展もを行います。皆さんぜひ参加ください。

日時 3月25日(日)午後2時～4時

場所 市図書館

定員 60人(応募者多数時は抽選)※小学生以下は保護者同伴

申込開始 2月1日(木)

申・問 市図書館(☎531253)



こども発達相談

期日 3月26日(月)

時間 ①午後1時30分～②午後2時30分

対象 ことばが遅いなどのお子さんに対して心配のある保護者

場所 保健センター

定員 各回1組(要予約)

締切 3月23日(金)

申・問 保健センター(☎52010)

高齢者の方へ 肺炎球菌ワクチンの予防接種

予防接種はお済みですか。接種期限は、**3月31日(土)**です。

定期接種には、5月上旬に対象の方へ郵送しました「高齢者用肺炎球菌ワクチン接種券」が必要です。過去に「肺炎球菌ワクチン(ポリサッカライド)」を接種したことがある方は、定期接種の対象ではありません。

※ただし、「13価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがある方は、定期接種の対象となります。

今年度の接種対象者

65歳となる方	昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生
70歳となる方	昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生
75歳となる方	昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生
80歳となる方	昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生
85歳となる方	昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生
90歳となる方	昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生
95歳となる方	大正11年4月2日生～大正12年4月1日生
100歳となる方	大正6年4月2日生～大正7年4月1日生



詳細については、接種券と合わせて郵送しました案内をご覧ください。

問 保健センター (☎52010)

法律とつながるの相談会

借金、失業、人間関係などで悩んでいる方の心の負担を軽くするため、弁護士と臨床心理士による相談会を実施します。

相談は無料で秘密は厳守します。
日時 3月2日(金)午後1時～4時

場所 東濃西部総合庁舎(多治見市上野町)

申込方法 東濃保健所まで電話で申し込みください(先着順)。

問 東濃保健所(☎③1111・内線362)

子ども・若者悩み相談

学校や勉強、いじめのことで悩んでいませんか。一人で悩まずに、相談してください。電話・メールで相談を受け付けています。

電話相談 ☎0120-0187

3-246(火)土曜日の午前10時～午後5時

メール相談 anshin55@crux.ocn.ne.jp

問 東濃西部少年センター(☎③comfun)

お願い

市民意識調査

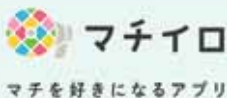
市民の皆さんが日頃感じていることや施策の満足度を伺い、皆さんの声を市政に生かしていくために「市民意識調査」を実施しています。

無作為に抽出した16歳以上の市民の方2千人に調査票を送付していますので、調査票が届いた方は調査の趣旨をご理解の上、2月21日(水)までに調査票の返信をお願いします。

問 総合政策課(内線213)

好評配信中!

広報ときや市ホームページの最新情報などを、スマートフォンやタブレットで手軽に閲覧。ぜひ利用ください。



マチを好きになるアプリ

ダウンロードはこちらから!



問 まちづくり推進課 (内線185)

いつでも学び だれでも習う 土岐市公民館だより

すっきりお片付け(衣類編)

冬のかさばる衣類の片付け方を、実践を交えて学びましょう。

- 期 日 2月15日(木)
- 時 間 午後7時30分～9時
- 場 所 肥田公民館
- 対 象 一般
- 講 師 大島里美さん(整理収納アドバイザー)
- 定 員 20人(応募者多数時は抽選)
- 持ち物 筆記用具、悩んでいる箇所の写真(必要に応じて)
- 申込期限 2月10日(土)
- 申・問 肥田公民館 (☎④4544)



親子ですっきりお片付け(子ども部屋編)

部屋も気持ちもすっきりと新学期を迎えられるように、実践を交えて親子で楽しく学びましょう。

- 期 日 2月24日(土)
- 時 間 午前10時～11時30分
- 場 所 肥田公民館
- 対 象 親子(お子さんはおおむね小学生以下)
- 講 師 大島里美さん(整理収納アドバイザー)
- 定 員 6組(応募者多数時は抽選)
- 持ち物 筆記用具、悩んでいる箇所の写真(必要に応じて)
- 申込期限 2月14日(水)
- 申・問 肥田公民館 (☎④4544)

生演奏で歌いましょう

今年度の開催も残り2回となりました。歌本を見ながら一緒に歌い楽しみましょう。

- 期 日 2月17日、3月10日の土曜日
- 時 間 午後2時～3時30分 ※申込不要
- 場 所 肥田公民館
- 演 奏 Myすぺ～す



問 肥田公民館 (☎④4544)



12/20

テーマは「スマホについて」 中学生サミット開催

市内6校の代表者が集い、各校自慢の取り組みやテーマについて意見を出し合い交流する、「夢と絆中学生サミット」が泉中学校で開かれました。今回からリーダーの資質や意欲を高めるため生徒が主体となって企画運営を行い、同校がホスト校を務めました。

メインテーマとなった「スマホについて」では、各校が事前のアンケートを取り分析した結果を基に、どんなことに使用しているか、どのように使用していくことが良いのかなど活発な意見が飛び交いました。

話し合いの結果、スマホの利用について「仲間と約束をつくり、自分のルールをつくろう」というスローガンが採択されました。この話し合いを各校へ持ち帰り、各校の実情にあった課題に向き合い取り組んでいくとのことです。



1/7

新成人の誓いを胸に

成人式典が文化プラザで開催され、新しく大人の仲間入りをした491人が出席しました。

式典の進行は新成人の代表14人によるもので、中学校生活を振り返るスライドショーの上映や、出身中学校対抗のクイズ大会などが行われました。

「新成人誓いのことば」では、実行委員長の水野大和さん(土岐津中出身)が、「一人の社会人としての自覚と責任、そして夢を持ち、名実ともに大人と認められるように、己を磨き精進していきます」と力強い言葉で決意を新たにしました。



● Photo sketch ●



12/20

音楽で心豊かに

ときつこども園(土岐津町)で、人と関わる楽しさを感じ豊かな感性を育もうと、土岐紅陵高校吹奏楽部員との交流会が行われました。

演奏された曲は、となりのトトロやドラえもののテーマ曲など園児に大人気の楽曲で、園児らは手拍子をしながらかずさんでいました。また、部員と一緒にクリスマスモードが漂うスレイベル(そりの鈴)を鳴らしたりするなど、生の演奏や楽器との触れ合いを心豊かに満喫していました。



12/21

これぞ土岐市の名菓・名品！ 発掘に余念なし

手工芸品やお菓子などから土岐市らしいお土産を発掘し、市をPRするため市観光推奨品を決める審査会が開かれました。

今回、市内12の事業者から計21点の応募があり、土岐市観光協会の役員や旅行事業者、市と観光連携協定を結んだ桜花学園大学の学生など8人の審査員が感覚を研ぎ澄ませ審査しました。認定された商品は、観光イベントやテラスゲート土岐内の「まちゆい」で販売予定です。



12/26 花餅づくり

12/26
1/5

僕も私もなんでもチャレンジ

駄知・妻木・土岐津小学校の放課後教室で“チャレンジデー”と銘打ち、児童らがさまざまな体験活動に挑戦しました。科学実験教室(駄知小)では、3D映像や電子レンジでプラズマ実験などを体験。花餅づくり(妻木小)では、紅白の餅を一つ一つ丁寧に飾り付け正月用の花餅を作りました。ハンドベル演奏(土岐津小)では、歌を歌いながら優しい音色を響かせました。

各教室の児童らは、普段できない体験に目を輝かせ楽しんでいる様子でした。

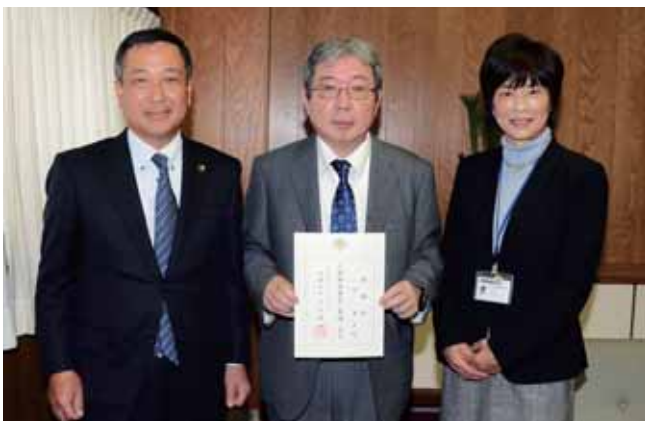
1/18

新しい人権擁護委員の紹介

新たに人権擁護委員となった楓重彦さん(肥田町)に、法務大臣の委嘱状が伝達されました。楓さんの任期は平成30年1月1日から3年間(1期)です。

同委員は、市民の中から選ばれたボランティアで、市内では市長から推薦され大臣から委嘱を受けた9人が、人権相談や啓発活動を行っています。

楓さんは「子どものいじめや児童虐待など、皆さんの基本的人権が侵されることのないよう活動していきたい」と意気込みを話してくれました。





“ぎまままに”川柳

今月のお題

申告

申告は 赤字家計簿 持参して
月丘夢子

申告は 不正で泣くより 前むきで
チロ

今年また 我家の申告 深刻だ
真琴

ジジとババ 申告するほど 実入りなし
ラン

子どもらの バイト代にも 御用心
浮草

申告で 頭ひねりて 春近し
ジョージ

体重と 歳に時には 鯖そえて
ぼこべん

自己申告 嫁はのらない 体重計
早乙女勇樹

3月1日号の投稿募集

お題は「理想」です（1人1句）。
締め切りは2月15日(木)です。

■応募方法

住所・氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。



ときめきスナップ



「冷え込んだ森の池には」

1月12日の朝は冷え込みました。近くの森へ正午頃に掛けたところ、池のほぼ全面に氷が張っていて、小鴨が不安げに氷の上を歩いていました。

MK さん(肥田町) 【撮影場所】肥田町



「虹」

市役所に行った時に撮影しました。壊されてゆく庁舎の上空に鮮やかな虹が架かっていました。まるでその庁舎を労い、新しく生まれ変わる庁舎を祝福しているようでした。

おつかレインボー さん(土岐津町) 【撮影場所】土岐津町

皆さんのお気に入りの写真を募集します

■テーマ 風景・イベント（被写体本人などの承諾を得てください）など最近1年以内に市内で撮影した写真

■応募方法

写真のタイトル、コメント(60字程度)、撮影場所(町名)、住所、氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。

※写真の返却はできません。

応募・問い合わせ 川柳・スナップ共通

広報広聴係 〒509-5192 (住所不要) ☎ koho@city.toki.lg.jp ☎ 1111 (内線185) / FAX 7763

※応募多数の場合は採用されないことがあります。

肥田小学校附属幼稚園

夢中になって遊ぶ子

子どもたちが夢中になって遊び、友だちと関わり合っていて楽しく過ごすことができる姿を求めて、環境を整えたり子どもたちに声を掛けたりと取り組んでいます。今年度は特に、体を動かすことにたくさん挑戦できるようにしました。

チャレンジ遊び

跳び箱や平均台、マットや網を組み合わせたコースを作って、何回も挑戦します。みんな、できることが増えました。



集団遊び

みんなで鬼ごっこやドッジボールなどのルールを決めて取り組みました。汗をいっぱいかいて、楽しく過ごしました。



遊具遊び

特に、逆上がりや前回りに挑戦しています。手やおなかに赤い線や跡が付くくらい頑張っている子がいっぱいいます。



給食センター掲示板

給食センター (☎54 6195)

作ってくれる人と一緒に食べる "ふれあい給食"

12月中旬、泉小学校3年生を対象に、給食に携わる生産者の皆さんとの「ふれあい給食」を実施しました。生産者の皆さんに、作物の出来や、生産工程、生産における苦労などを伺いました。お話を聞いた後は、それぞれの食材を使った給食と一緒に食べました。

生産者の皆さん

- ▷干しシイタケ生産者…佐分利衛さん(鶴里生産森林組合)
- ▷パン業者……………嶋内八郎さん(東濃学校給食炊飯センター)
- ▷ダイコン生産者…………伊納あけみさん(肥田町)
- ▷ハクサイ生産者…………中村巳江子さん(泉町)



シイタケが苦手な子もいるかもしれないけど、鶴里のものはおいしいからぜひ食べてみてね!

こうした取り組みは、市内小学校の3年生を対象に実施しています。

どの学校でもたくさんの質問が出て、子どもたちの笑顔があふれていました。

給食センターでは、これからも「作ってくれる人の顔が見える給食」への取り組みを行っていきたいと考えています。



パンのいいにおいがする!

健康ガイド

保健センター(☎☎2010)

ぱくぱく幼児教室

対象 3歳のお子さんと保護者
 期日 3月1日(木)
 時間 午前10時～午後1時
 場所 保健センター
 定員 10組(先着順)
 参加費 200円(一人当たり)
 内容 幼児食の話、親子で実習
 持ち物 エプロン、三角巾
 締切 2月22日(木)

離乳食教室

対象 4カ月～5カ月のお子さんの保護者
 期日 3月7日(水)
 時間 午後1時～2時30分
 場所 保健センター
 定員 20人(先着順) ※託児可
 内容 離乳食の話、実習
 持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、母子健康手帳
 締切 3月5日(月)

7カ月児教室

対象 7カ月～8カ月のお子さんと保護者
 期日 3月7日(水)
 時間 午前10時～11時30分
 場所 保健センター
 定員 20組(先着順)
 内容 子どもの歯の話、離乳食の話、試食
 持ち物 食事用エプロン、母子健康手帳
 締切 3月5日(月)

予防接種

種類	対象者	接種方法
日本脳炎	1期初回 (6～28日間隔で2回接種) 3歳以上7歳未満のお子さん 1期追加 (1回接種) 初回接種(2回)終了から、おおむね1年経過している7歳未満のお子さん 特例対象者 平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで、9歳以上13歳未満のお子さん 平成19年4月1日以前生まれで20歳未満の方 ※公費で4回接種できますが、接種回数・時期はこれまでの接種歴により異なりますので、詳しくは問い合わせください。	①2月20日(火)までに次のいずれかの方法で申し込みください。 ▷保健センターまたは支所窓口へ直接 ▷保健センターへFAX (FAX ☎0095) ▷市ホームページから ②3月以降に、申し込みをした医療機関へ接種日時を予約してください。 ③予診票と母子健康手帳を持ってお出掛けください。
麻疹・風疹	第1期 1歳以上2歳未満のお子さん 第2期 平成23年4月2日～平成24年4月1日に生まれたお子さん ※第2期は、平成30年3月31日まで ※麻疹・風疹両方に、確実にかったことがある方は対象外	 <p>○医療機関へ直接、接種日時を予約してください。 ※保健センターへの申し込みは不要です。</p>
B型肝炎	生後2カ月以上1歳未満のお子さん (3回接種) 2回目 (1回目の接種から27日以上の間隔) 3回目 (1回目の接種から139日以上の間隔)	
ヒブ	初回 (27～56日間隔で3回接種) 生後2カ月以上5歳未満のお子さん 追加 (1回接種) 初回接種終了から7カ月経過している5歳未満のお子さん	
小児用肺炎球菌	初回 (27日以上の間隔で3回接種) 生後2カ月以上5歳未満のお子さん 追加 (1回接種) 初回接種終了から60日経過している1歳～5歳未満のお子さん	
4種混合 (ジフテリア 百日せき、破傷風 不活化ポリオ)	初回 (20～56日間隔で3回接種) 3種混合ワクチンおよびポリオワクチンのいずれも接種していない、生後3カ月以上7歳未満のお子さん 追加 (1回接種) 初回接種終了から1年経過している7歳未満のお子さん	
水痘	水痘にかかったことがない1歳以上3歳未満のお子さん (3カ月以上、標準的には6～12カ月の間隔で2回)	
BCG	生後5カ月以上8カ月未満のお子さん 1歳未満で接種していないお子さんも含みます。	

献血

対象 16歳以上19歳未満 ※献血方法により、年齢・体重で献血基準が変わります。
 期日 2月23日(金) 日時 ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～4時 場所 ①土岐美濃焼卸センター ②中部国際自動車大学校 持ち物 献血カードまたは手帳



窯屋さん まずサンプル
これ希望
釉薬の色が器の売れ行きを左右する事もあり窯屋は常に売れる色を探している。

釉薬屋さん 調合のプロ
窯屋の希望を実現させ、売れる商品づくりの手助けをする。鉱物の組み合わせは無限で各窯の特性に合わせて調合を行う。

酸化金属など

釉薬 = 素地を覆うガラス質の皮膜

基礎原料	金属	色釉薬	施釉	焼成後
4種からなる 石灰石 粘土 珪石 長石	鉄	黄瀬戸		
	銅	織部		
	コバルト	ルリ		

サンプル 0.01gの誤差に注意
調合
水と混ぜて粉碎

決定 サンプル釉薬で塗る
これで
実際に焼いてみる
この釉薬で頼む

製品化 毎回同じ色を出すのも技術
原料を仕入れ調合
水と混ぜて粉碎

施釉 機械塗り
手塗り
他社では出ない安定した色味でうちの売れ筋じゃ

市長の部屋から 1月4日(木)

ウエルフェア土岐の敷地内に新築された西部支所の開所式が行われました。この日は自治会関係者や工事関係者ら約40人が出席し、新たに生まれ変わった支所の完成を祝いました。



下石・妻木地区を中心に50年以上の長きにわたり利用されてきた旧西部支所は、時代の変遷に伴い新たに生まれ変わることになりました。

新しい支所は多機能トイレや会議室などを併設したバリアフリー設計となっており、住民の皆さんにどんどん利用していただけたらと思います。

今日、このように開所を迎えることができたのも、住民の皆さんによる温かいご支援のおかげです。この西部支所が、地域の皆さんの活動の拠点となり、今後末永く愛される場所となっていくことを心より願っています。

土岐市長 加藤靖也



鳴き声が あまりにも恐ろしい！

1月下旬から2月にかけての厳冬期になると、全身虎柄のその名もズバリ「トラツグミ」が時々やってきます。体の大きさは、ヒヨドリと同じで30cm程。普段は亜高山帯にいて、寒くなると雪の少ないところへ降りて来ます。陶史の森の木々や丘陵地が心地よいのでしょうか。

写真を見てもらうと分かるように、大きな目がとてもチャーミングでしょ。でもそのかわいらしい姿に反して、鳴き声は「ヒョー、ヒョー」と、あまりにも寂しげで不気味です。

昼間でも薄暗い森の中や雨降りの日、夜間にもその不気味な鳴き声を響かせます。ですから、地域によってはトラツグミのことを“幽霊鳥”とか“地獄鳥”と呼ぶ所もあります。古くから伝えられる伝説の怪物「鵺」は、トラツグミであるという説もあります。

そうだ！思い出した！35年ほど前、国文学者のような名前の名探偵が出てくる、ある長編ミステリー小説が映画化されました。そのCMキャッチコピーは、確か“鵺の鳴く夜は～、恐ろしい！”だったような！

見た目が可愛らしい分、そのギャップにいつも驚かされてしまいます。



森の日記

3カ所目の「丸太橋」が完成！

昭和50年にオープンした陶史の森には、沢を渡る丸太橋があちこちにありま。2～3年前から徐々に朽ちて、崩落しそうな橋が目立ち始めました。今までに「粉引きの道」、「織部の道」の2カ所で、職員手作りの丸太橋を架け替えました。そして、昨年末には3カ所目の丸太橋が完成しました。



場所は今回も歩いてしかたどり着けない、細い遊歩道の奥の奥です。整地後、ブロックやセメントで土台を作り、11本の丸太の長さをそろえ防腐剤を塗った後、1本ずつ丸太を竹竿にぶら下げ、片道約500メートルを2人で担いで運びます。ちなみに2人が渡っている丸太橋(写真左)も以前完成させた手作りです。

教室のご案内

2月

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)
2月25日(日) 午前9時～11時30分
厳冬の野鳥を観察します。

3月

シイタケ教室(要申込・定員30人)
3月4日(日) 午前9時～11時30分
原木にシイタケの菌を打ち、育て方を学びます。 ※原木は1家族1本

自然教室(自由参加)

3月11日(日) 午前9時～11時30分
春を待つ木の芽や草の芽を調べます。

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)
3月25日(日) 午前9時～11時30分
春の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、希望する方に双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。